

2 本市の結果の概要について

(平均正答率 単位%)

	小学校第6学年				中学校第3学年			
	国語		算数		国語		数学	
	A	B	A	B	A	B	A	B
全国	62.7	49.4	77.2	58.4	76.4	67.4	63.7	41.5
埼玉県	62.6	49.7	76.2	57.7	76.5	68.8	62.8	40.6
戸田市	67.2	54.5	78.7	61.2	76.7	68.6	62.2	39.5

(1) 国語について

小学校では、知識に関するA問題、活用に関するB問題について、全国及び県平均を上回っている。基礎的・基本的な知識の定着が図られていることがうかがえる。今後もより一層、児童自らが学習した知識を活用する活動などを継続させる必要がある。

中学校では、A問題について全国及び県平均を上回っており、B問題については全国を上回り、県平均を若干下回っている。基礎的・基本的な知識の定着が図られていることがうかがえる。一方、伝えたい事柄や根拠を明確にし、自分の考えを適切に書く活動を積極的に授業に取り入れていくなど習得した知識を活用する取組を一層進める必要がある。

(2) 算数・数学について

小学校では、知識に関するA問題、活用に関するB問題ともに、全国及び県平均を上回っている。基礎的・基本的な知識の定着が図られていることがうかがえる。今後も児童自らが学習した知識を活用する活動などを継続させていく必要がある。

中学校では、A問題、B問題ともに全国及び県平均を下回っている。今まで以上に基礎的・基本的な知識の定着を進める取組を行うとともに、知識を活用する活動を授業に積極的に取り入れたり、数学的に表現したりする活動を充実させる必要がある。

(3) 学習状況調査【児童生徒質問紙】について

ア 児童質問紙調査 (小学校)

- ・就寝時刻について、普段(月～金曜日)午後10時以降に寝る児童の割合が58.6%であり、全国・県より高い。(全国52.8%、埼玉県50.8%)
- ・月～金曜日における学校の授業以外の学習時間(学習塾や家庭教師含む)については、2時間以上の児童が33.4%であり、全国27.1%、県28.5%より高くなっている。
- ・家の人と学校での出来事について話をしている、どちらかといえばしている児童は合わせて75.2%であり、全国76.5%、県78.1%と比較し低くなっている。

イ 生徒質問紙調査 (中学校)

- ・携帯電話の保有率が高い。(戸田78.0%、全国64.7%、県74.2%)
- ・読書の傾向については、家や図書館で普段(月～金曜日)、1日に全く読書をしていない生徒の割合が高い。(戸田36.4%、全国36.0%、県30.8%)
- ・学校の宿題について、家で「あまりしていない」「全くしていない」生徒の割合を合わせると21.3%である。(全国13.1%、県16.2%)